



平成23年12月27日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 取水ポンプエリアにおける火災発生について

東海第二発電所は第25回定期検査中（全燃料取出中）のところ、本日14時18分頃、協力会社作業員より、東海第二発電所取水ポンプエリア内の補機冷却海水ポンプ（C）出口圧力計用凍結防止用ヒーターケーブル被覆部に焦げた痕がある旨の連絡がありました。

15時06分に東海村消防本部へ通報し、公設消防隊により15時45分に火災と判断され、同時刻に鎮火を確認しました。原因は調査中です。

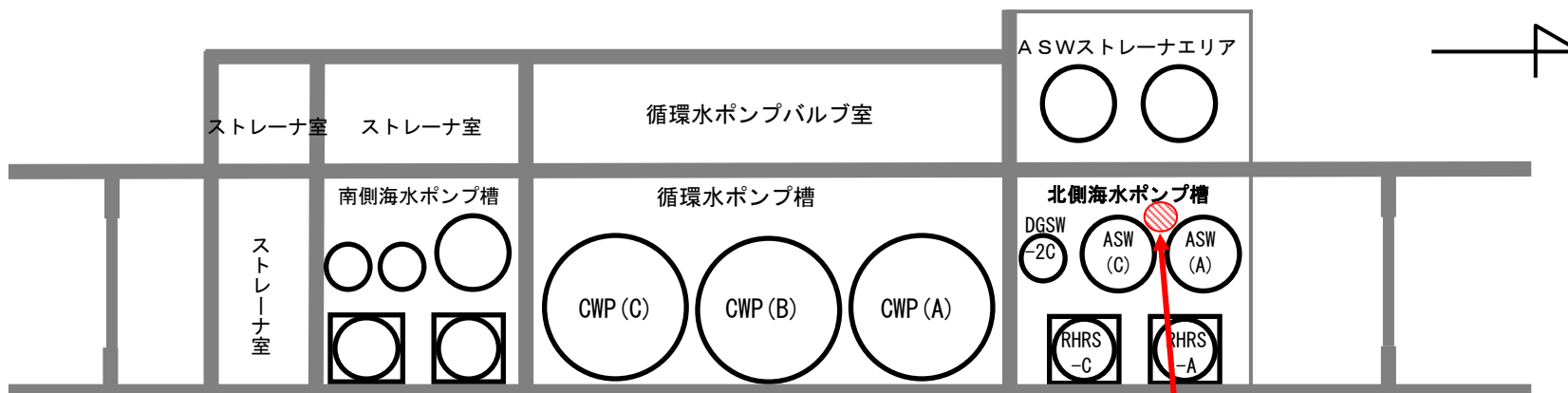
現在の発電所の状況は以下のとおりです。

1. 原子炉施設等の状況
 - ・ 第25回定期検査中（全燃料取出中）
2. 周辺環境への放射能の影響
 - ・ 放射能の漏えい等は発生しておりません。
 - ・ モニタリングポストなど、環境放射線モニターの指示の変化はなく、外部への放射能の影響はありません。
 - ・ 今後も引き続き監視してまいります。
3. 今後の対応
 - ・ 当該箇所の火災原因などについては、詳細調査を行います。

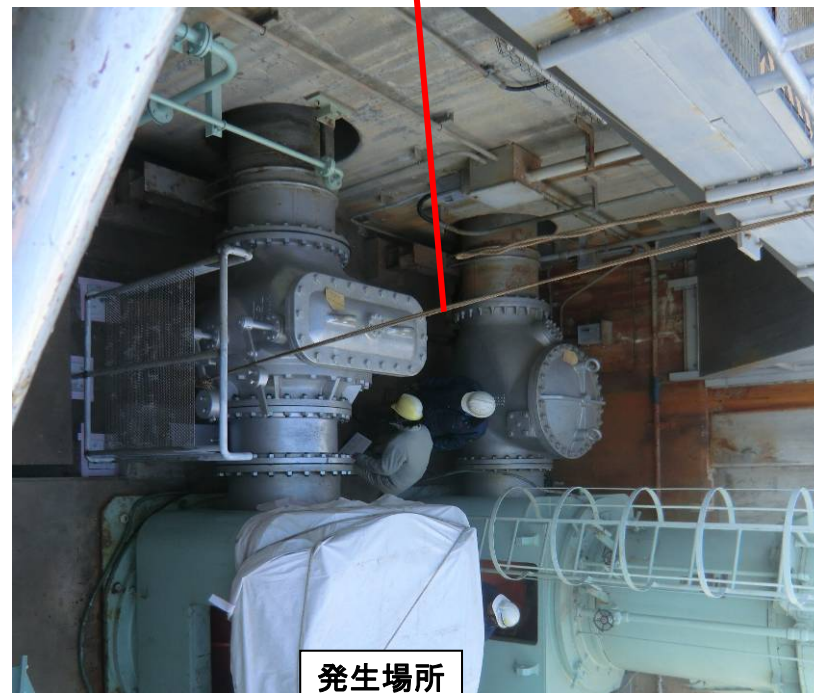
以 上

添付：取水ポンプエリア火災状況図

取水口ポンプエリア火災状況図



焦げたケーブル



発生場所